

## ● 世界の主な地震

令和4年（2022年）8月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

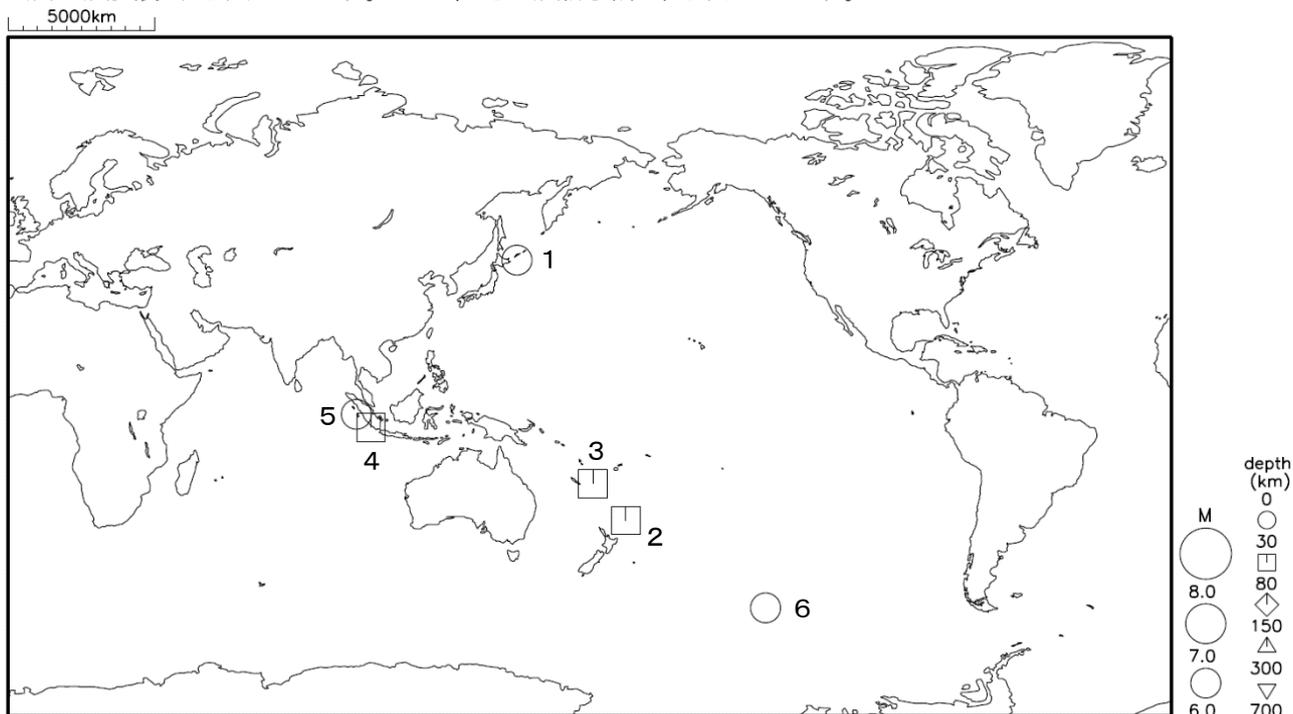


図1 令和4年（2022年）8月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和4年（2022年）8月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	08月07日22時40分	N43° 43.8′	E147° 44.0′	ごく浅い		6.0	6.0 <sub>G</sub>	北海道東方沖			
2	08月14日22時44分	S32° 44.1′	W179° 00.5′	30			6.6	ケルマデック諸島南方			
3	08月15日06時04分	S22° 04.6′	E170° 57.9′	78			6.4	ローヤリティー諸島南東方			
4	08月23日23時31分	S 5° 04.4′	E103° 04.9′	51			6.2	インドネシア、スマトラ南部			
5	08月29日12時29分	N 0° 59.5′	E 98° 36.3′	17			6.2	インドネシア、スマトラ北部			
6	08月30日18時09分	S54° 38.3′	W136° 10.2′	10			6.3	太平洋-南極海嶺			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2022年9月7日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2022年9月7日現在)、国内は総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。  
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「\*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- ・津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration) による。